

**製品名: DGK-ε ウサギポリクローナル抗体**

**カタログ番号: APRab09949**

研究使用のみ

## 概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

## 応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:10000
分子量	60kDa

## 抗原情報

遺伝子名	DGKE
別名	DGKE; DAGK5; Diacylglycerol kinase epsilon; DAG kinase epsilon; Diglyceride kinase epsilon; DGK-epsilon
遺伝子 ID	8526.0
SwissProt ID	P52429
免疫原	抗血清はヒト DGKE 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 161-210

## 背景

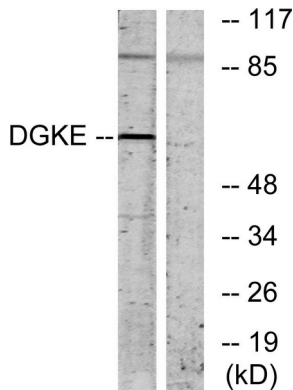
ジアシルグリセロールキナーゼは、細胞シグナル伝達過程における PI サイクルにおいて、ジアシルグリセロールからホスファチジル

イノシトール (PI) への再生に主に関与すると考えられています。哺乳類細胞で発現させた場合、DGK-εはアラキドン酸含有ジアシルグリセロールに特異性を示します。DGK-εは主に精巢で発現します。[RefSeq 提供、2008年7月]、触媒活性: ATP + 1,2-ジアシルグリセロール = ADP + 1,2-ジアシル-sn-グリセロール3-リン酸、機能: アラキドン酸含有ジアシルグリセロール (DAG) に対して高い選択性を示します。アラキドノイル DAG を介して伝達されるシグナルを終結させるか、または特定の脂肪酸組成を持つリン脂質の合成に寄与する可能性があります。、類似性: 真核生物のジアシルグリセロールキナーゼファミリーに属します。、類似性: 1つの DAGc ドメインを含みます。、類似性: 2つのホルボールエステル/DAG 型ジンクフィンガーを含みます。、組織特異性: 主に精巢で発現します。、

## 研究分野

グリセロ脂質代謝;グリセロリン脂質代謝;ホスファチジルイノシトールシグナル伝達系;

## 画像データ



DGKE 抗体を用いた K562 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。